

(様式第4号)

上田城南地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田城南地域協議会
2 日時	平成30年1月24日 午後1時30分から午後3時00分まで
3 会場	城南公民館 1階 大ホール
4 出席者	相田委員、青島委員、井出委員、小野澤委員、笠井委員、関委員、田玉利貞委員、田玉治實委員、手塚委員、中山委員、牧野委員、宮澤委員、宮下委員、柳澤委員、若林委員、渡辺委員
5 市側出席者	(事務局)滝沢城南地域振興政策幹、小林地域内分権推進担当係長、神林市民参加・協働推進担当主査、樋口地域内分権推進担当主事 (スポーツ推進課)池田スポーツ推進課長、小林課長補佐兼スポーツ施設係長
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成30年2月9日

協議事項等

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項

(1) スポーツ施設整備計画策定について

- ・スポーツ推進課から計画策定の背景、意見聴取の内容について説明
- ・以下、質疑応答

(委員) 上田市の公共施設全体としての意見・要望になるが、課題にもあるように、財源の裏付けを得るために市民の意識調査をしていただいた方が良いのではないかと。維持管理コストを含めた費用負担の試算を数値で示していただければ分かりやすい。また、今までは事後保全が多かったと思うが、新しい手法として予防保全という手法も施設によっては検討してみてもどうか。管理運営については、指定管理者制度の推進を図るとともに民間に委託をしていく検討が必要ではないかと。施設の情報ネットワーク化も将来的には必要ではないかと。以上について、審議会においても検討・議論していただきたい。

(委員) 城下ちびっこプールについて、1次評価とスポーツ推進課の考え方が異なる理由は何か。

(スポーツ推進課) 1次評価では長寿化という評価が出たが、城下ちびっこプールには駐車場がない。以前は土地を借りて車を停めることができたが、現在は全く駐車場がない状況。それに併せて排水が故障しており、その補修にもお金がかかる。城下ちびっこプールの利用者は、約2000人ではあるが、ほとんどが近くの保育園児が利用している。保育園はバスで連れてくるので、材木町やアクアプラザ、自然運動公園プールを利用いただければという考え方である。

(委員) 須川運動広場が廃止となっているが、地元自治会にとっては大きな問題である。ゲートボール場として使用している現状もある。市の方から地元住民へ説明する機会はあるのか。地域協議会では特に意見がなかったとなると困る部分もある。

(スポーツ推進課) すぐに整備をする計画ではなく、将来的にどういう風にしていくかという計画である。個別の計画については、この計画が策定された後に方向性を踏まえつつ、地元住民の皆様と協議をしながら進めていきたい。

(委員) 地域協議会で意見が出なかったので廃止を実行したと言われても困る。

(スポーツ推進課) 今回意見として頂いたものをスポーツ推進審議会で協議をし、計画を策定していくことになるため、地域協議会から頂いた意見を全て反映できるかということ、そうではないことをご理解いただきたい。地域協議会から意見が出なかったとしても、計画が違うものになる場合も考えられる。

(委員) 須川運動広場を設置した経過や広さなど説明いただきたい。

(スポーツ推進課) 面積は4061㎡で、設置は平成3年である。経緯については、把握していないので確認をして、後日お知らせしたい。

(委員) ソフトボール協会の役員をやっているが、全国大会へと繋がる県大会が今年行われる。また、独自で北信越大会を開催しているが、これらを開催する施設はどの区分に該当するのか。

(スポーツ推進課) 県大会以上の大会に対応できる施設を「広域施設」、上小・東信地区の大会に対応できる施設を「中核施設」、その他、社会体育館など市民の体力向上・健康づくりや地域の運動会等に対応している施設を「地域施設」と位置付けている。

(委員) 今回ソフトボール大会の参加が36チームで8面必要になるが、市のグラウンドには県大会レベルの大会が開催できる施設がなく、諏訪形グラウンド等の地域施設を利用しなければ足りないのが現状。大規模大会が出来る施設がない現状を承知しているか。

(スポーツ推進課) 現状については承知している。1か所ではできないため、複数個所で予選を行い、決勝はメイン会場で行っている状況かと思う。現実問題として1か所で8面といった施設は県内でもないと思う。それらを整備するとなると膨大な面積と費用がかかるため難しいが、承知はしている。

(委員) 他県と比べると施設が良くない現状があるので、グラウンドのネット等を更新していただきたいというような要望を出した方が良いのか。

(スポーツ推進課) ご意見として頂戴できればと思うので、記入シートにご記入いただきたい。

(委員) 古戦場公園周辺は、県営球場や多目的グラウンドなど色々な施設があるが、周辺は田んぼ等で広げられる要素はあると思う。また、市営球場は、汚い・高い・使いづらいといった現状がある。上田市を代表する施設でありながら使いづらいのが残念。将来的に移転等していく方向もあるようだが、交通の便といった利便性も考慮していただきたい。市営球場で野球以外の使用もされているようだが、市のメイン球場のため、野球のメイン大会ができるように考えてほしい。このままでは市営球場の利用価値がなくなってしまう。

(スポーツ推進課) ご意見参考にさせていただく。

(委員) 城跡公園内にある施設が将来的に外に出ていく方向があるということだが、それらを古戦場公園ゾーンに整備してほしいという要望がある場合、どのように記入すれば良いか。

(スポーツ推進課) 別紙に要望をご記入いただければと思う。

(会長) 経済性について、使用料の記載がないものは無料なのか。グラウンド管理費の年間平均額はどのくらいか。

(スポーツ推進課) 使用料については、数字の記載がないものは無料での貸し出しとなる。城跡公園管理事務所で体育館・野球場・陸上競技場・グラウンドを含めて管理をしているため、個別の管理費はすぐに出てこないが、上田城跡公園の全体としての管理費用は平成28年度の決算額で2900万円弱である。河川敷のグラウンドについてはほとんど管理費がかかっていないが、台風等の災害から突発的な支出がある。また、城下ちびっこプールは監視員を入れているので、委託料等で50万円程かかっているが、須川運動広場に関しては地元で管理していただいているので、上田市からの支出はないという状況。

(委員) 1次評価の経済性について、収入の欄に記載があるものとないものがあるが、この違いは何か。

(スポーツ推進課) 安全性・機能性で「劣」と評価された施設のみ経済性を評価している。収入があるかないかではない。

## (2) 住民自治組織について

### ア 城下まちづくり未来会議経過報告について

(委員) 城下まちづくり未来会議が6月17日の設立総会にて設立した。事務所開きが7月27日。JA信州上田城下店2階が事務所。事務局員を1人採用した。広報の発行で9月1日に城下まちづくり通信創刊号を発行した。役員会を7月～12月、毎月1回開催し、それぞれの部会の事業報告、意見等をいただいている。

#### イ 川辺泉田まちづくり協議会経過報告について

(会長) 5月30日総会設立。部会は5つ。活動の柱はまちづくり計画の策定・部会設立の援助・まちづくり協議会の啓発。現在は組織づくりの活動をしている。事務所は福田にある川辺・泉田地区防災センター2階。月曜日から金曜日までの午前中2時間に事務職員含め3名で活動を行っている。7月中旬にホームページを作成した。アンケート結果において各部会が決まる。地区連の会議で意見交換をしている。

(委員) 視察研修は予定しているか。

(会長) 総務部会から要望があり、川辺・泉田地区と似た地域で、長野市小牧のまちづくり協議会があるので視察に伺いたいと考えている。

(委員) 作成したホームページについてQRコードを作成して、すぐに見られるようにしてはどうか。

(会長) 検討する。

#### 4 その他

##### (1) 今後の予定

###### ア 城南地域協議会

(ア) 日時 平成30年3月8日(木)午前10時から

(イ) 場所 城南公民館大ホール

##### (2) その他

- ・事務局から、わがまち魅力アップ応援事業の募集について連絡。(募集期間：1/29～2/9)
- ・事務局から、文化講演会及び上田市防災講座の開催について案内。

#### 5 閉会